

# ひだまり

## 男女共同参画川柳

### 五・七・五に思いを込めて

「女だから」「男だから」ではなく、誰もが自分らしく生きていける「男女共同参画社会」。家庭や学校、職場、地域など、日々の暮らしの中で、体験した、感じた、考えた男女共同参画に関する気づきや疑問などを、川柳で表現していただきました。  
いただいた応募作品は、今後男女共同参画の推進・啓発活動に活用させていただきます。

#### 第1回入賞作品

応募期間 令和3年9月1日から11月30日まで  
応募総数 12名28作品 (入賞者は順不同)

#### 大賞



#### 家事分担 妻は中々褒め上手

こやぎさん(ペンネーム)

何事も得手不得手がありますが、認め合い助け合い、感謝の気持ちを持たなければと常々感じます。しかし夫婦の間ではなかなか辛抱が要ります。

#### 入賞



#### ぱくぱくと パパのカレーがせかいいち

みわっちさん(ペンネーム)

母は毎日食事を作っても、たまに作ってくれるカレーが世界一で、一番おいしいと笑う子どもたちから浮かびました。



#### 我らみな男女の前に人であり

與名本真生さん

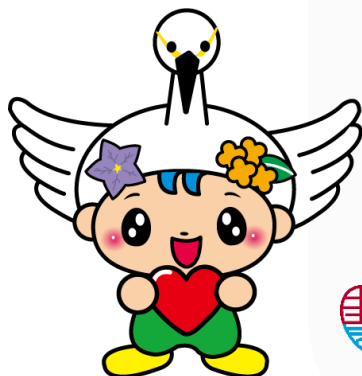
多くの場面で男女に分けられ、それぞれの「らしさ」を問われて育ちました。しかし、全ての物事に向き合うとき、男女なんて違いがあったとしても、当たり前ですが私達はただのひとりの人であることは変わらない。だったらそんな小さな違いなんて気にしないで、ただの人として向き合えればいいのか!単純だけどそんな基本に目を向けたい気持ちを込めています。



#### 何事も共同参加で明るい未来

池田ミツ子さん

(説明はありません)



## 男女共同参画推進講演会をWebで開催しました

### 女だから、男だから、ではなく、私だからできること ～防災カパワーアップ講座～

昨年9月28日(火)、タレントで防災士の時東あみさんを講師に迎え、講演会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言中だったため、オンラインによる開催となりました。講師は自宅から、参加者の皆さんは自宅や会社などそれぞれの場所から、パソコンやスマホで聴講しました。

時東あみさんは、タレント活動と並行して、防災士として14年にわたり活躍しています。

防災士は、「自助」「共助」「協働」を原則として、社会の様々な場で、防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を習得していることを認定する資格です。

時東あみさんは防災士として、ラジオ番組やWeb連載、オンラインサロンの開催など、防災意識の向上に努め、活躍されています。

防災にも男女が共に理解し協力しあうことが大切と、経験談を交え、具体的にわかりやすくお話しいただきました。



避難所では下着や女性用品の配布や、残念ながらよく起こってしまう性被害を防ぐための見回りもある。女性専用避難所はないので、ボランティアは男女とも必要。プライバシーやトイレ、お風呂など、避難所での問題は男女わけて考えるべきものがあり、男女の意見が平等に必要。

家が安全なら避難所には行かない在宅避難もあり。在宅避難のために日頃から準備をして。家具の固定は簡単だけど後回しにしがち。地震の時、ベッドより高い位置にある物は飛んでくると思って。

避難所でも在宅避難でも、地域の皆さんで声をかけあいコミュニケーションを大切に。普段から畑に出かけるときなど、スマホを持って、どこに行くか周りの人に伝えておくと、畑で被災した時も周りに気づいてもらいやすいです。

防災にも男女の意見、「あなたの意見」が必要です。



## 講演会の開催結果

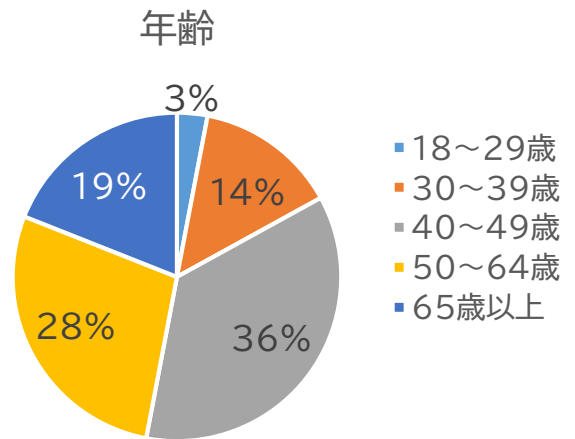
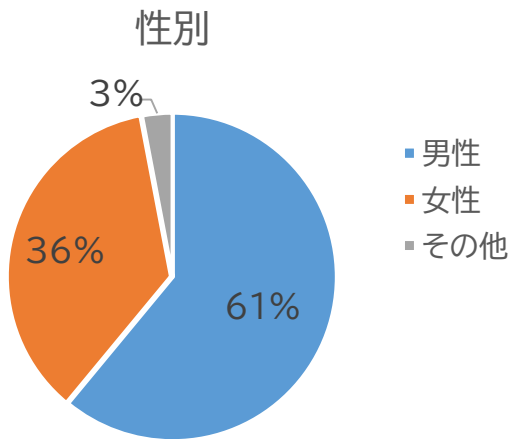
中井町では初めてのオンライン講演会でした。オンラインは初めてという方もいらっしゃいましたが、最後の写真撮影の時には皆さん笑顔でした。

質問はチャットや挙手などでいただき、講師の時東あみさんのほか、町の防災のことは町長が答える場面もありました。

「防災」というテーマのせいか例年より男性の参加者が多かったです。



## 参加者の構成



## 参加者の声

防災…というとなんとなく力も体力もある男性が活躍する…というイメージがありましたが、時東あみさんの明るく穏やかに笑顔でお話しされている防災の話聞いて、女性ももっと活躍していったらステキだなと、とても印象が変わりました。

災害時、女性や高齢者、ペットなど、避難場所での細かな心配りなど、やはり女性でなければ発信できないことも多く、もちろん男性でなければできないこともたくさんあると思います。

今回の講演会のタイトルのように、女だから、男だから…ではなく、それぞれ一人ひとりが自助・共助・協働の気持ちをもって、有事の時にもみんな助け合える、ステキな町になっていけたらいいな…と思いました。

時東あみさん、Zoomでの講演会でしたが、とても優しいお人柄が伝わり、貴重なお話も聞けてよかったです。ありがとうございました！（女性40代）

限られた時間の中でも、自身の身となる単語がちらほらあったことから大変有意義な時間となりました。男女差と区別するのではなく、男女の長短を互いに理解し、尊重した上で行動することが共同参画に近づき、ひいては有事の際にも、より良い避難所を運営する強い人材となり得るものと感じました。（男性30代）

## 町審議会・委員会などの 女性委員の登用状況

R3.4.1現在

中井町は、誰もが性別に縛られず、一人ひとりの個性と能力が発揮でき、あらゆる分野で互いに意見を出し合い喜びや責任を分かち合う男女共同参画社会を実現するため、「中井町男女共同参画プラン」を策定しています。このプランの基本目標Ⅲ「男女が共に築く地域づくり」の推進のため、政策・方針決定の場への女性の参画の推進を掲げています。

右の図は、中井町の各審議会・委員会などの女性委員の登用状況です。

人口の半分は女性です。あらゆる分野に女性も参画していき、一緒に担うことが男女共同参画への一歩です。

町では各委員に女性の積極的登用を図りたいと考えています。性別に関わらず多様な意見を出し合い、豊かで活力ある地域を共に作っていきましょう。



項目(順不同)	総数	うち女性数	女性比率
自治会長	27名	0名	0%
防災会議	16名	1名	6%
民生委員推せん会	7名	2名	29%
国民健康保険運営協議会	6名	1名	17%
環境審議会	12名	2名	17%
青少年問題協議会	18名	3名	17%
公民館運営審議会	8名	4名	50%
社会教育委員会議	15名	6名	40%
文化財保護委員会	7名	0名	0%
都市計画審議会	9名	0名	0%
国民保護協議会	15名	0名	0%
総合計画審議会	16名	2名	13%
表彰審査委員会	5名	1名	20%
介護保険運営協議会	10名	2名	20%
学校給食センター運営委員会	16名	7名	44%
子ども・子育て会議	14名	10名	71%
教育委員会	5名	1名	20%
選挙管理委員会	4名	1名	25%
農業委員会	7名	0名	0%
議会議員	12名	2名	17%

「ひだまり」へのご意見ご感想をお寄せください

編集/中井町男女共同参画推進懇話会 発行/事務局 中井町地域防災課

〒259-0197 神奈川県足柄上郡中井町比奈窪56  
TEL:0465-81-1110 FAX:0465-81-1443  
E-Mail:chiiki@town.nakai.kanagawa.jp

メールはこちらから→

